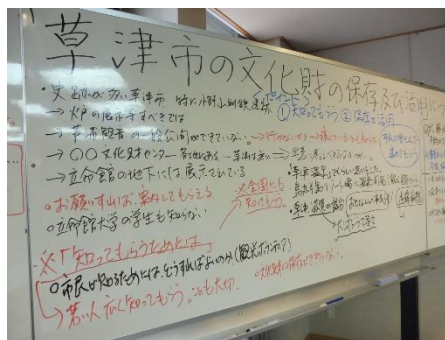


# 令和元年 「草津市議会 議会報告会」

## 報 告 書

令和元年6月13日



## I 報告会の概要

1. 開催日時 令和元年5月19日(日)  
午前の部 10時から11時40分まで  
午後の部 13時から14時40分まで
2. 開催場所 草津市役所議会棟 本会議場および委員会室等
3. 参加者 53名
4. 参加議員 24名
5. 報告会次第
  - ① 草津市民憲章の唱和
  - ② 開会のあいさつ
  - ③ 議場コンサート
  - ④ 委員会活動の報告  
・各常任委員会の審査、調査について
  - ⑤ 各委員会室での意見交換
6. 参加者アンケート集計結果  
別添のとおり
7. 議会報告会(委員会活動の報告等)の資料  
別添のとおり
8. 意見交換の資料  
別添のとおり
9. 令和元年草津市議会報告会実施要領  
別添のとおり

## Ⅱ 意見交換

### ①総務常任委員会 意見交換テーマ：指定管理者制度について

【午前 11:10～11:40／参加者 10名】

| 意見  |   |
|-----|---|
| 参加者 | のびっ子で問題が起こった場合、市はどの様にかかわるのか。問題発生時に利用者がどの様にすればよいのかわからない。責任の所在が不明確になるのではないかと不安な面もある。  |
| 議員  | のびっ子に限るが 14 学区全てにある。問題が発生した場合、事業者は市に報告することとなっている。その課題に対して市と事業者が打合せして対応することとなっている。<br>満足のいく問題解決になっているかは疑問であるが。   |
| 参加者 | 野村の体育館が YMIT アリーナとなるが、草津市の物であるとわかるように市民に伝えてほしい。どこの体育館かわからない。草津市の体育館とわかる広報をお願いしたい。   |
| 参加者 | 先日内覧会に行ってきた。名称に草津市と付かないので他から来た人には、どこの施設かわからないのではないかと。   |
| 議員  | ネーミングライツの手法にて名称がついているということを広報する必要があるかも。   |
| 議員  | ネーミングライツで市の施設に企業の名前が付くことの違和感や疑問があるということでしょうか。   |
| 参加者 | 看板等にくさつシティアリーナとの併記は出来ないのか。  |
| 議員  | ネーミングライツとして施設名称を販売しているので、どこまで可能なのかを確認して行きたい。  |
| 議員  | ネーミングライツを行うことで、短期間で施設の名称が変わることもあり得る。市民としても混乱されることが予測できる。出資企業・市民にとっても魅力ある施設でなければならない。  |
| 参加者 | 指定管理者の事業者の応募が少ない、同じ事業者続くということであるが、以前住んでいた市に比べて、手元に来る情報が少ない。指定管理者の公募の状況が事業者適切に提供されていないのではないかと。   |
| 議員  | 市は指定管理者の公募を広報や HP でお知らせしている。しかし応募が少ないのが現実である。市も応募の少なさは心配している。期間の定めがあるので、雇用の問題等事業者としての都合もあると聞いている。まちづくりセンター等非公募となっている施設もある。まちづくりセンターのようにまちづくり協議会にお願いをしているような施設もある。 |
| 参加者 | 指定管理を行っている団体の会合に出席した。人件費が高騰している、最低賃金が上がっている分を団体が負担していると聞いた。応募が集まらない原因の一つではないか。若干、最賃上昇分は指定管理料に適應されていると聞いているが、それ以上に最賃が上がっているのが現状ではないか。管理料の加算等があると企業の参入もし易いのではないかと。  |

|     |   |
|-----|---|
| 参加者 | 指定管理になって良くなったと言える施設があると思うが、そうでない施設や競争原理が働いていない施設もある。指定管理とすることを議会において審査を行うが、議員・議会として施設や事業者をチェックしたことはあるのか。アンケート集計を見たことがあるか、アンケートを実施したことはあるのか。指定して終わりではなく、追跡やチェックが必要ではないか。 |
| 参加者 | 施設においてはアンケートが置かれている所がある。結果については分からない。   |
| 議員  | 議会全体としてアンケートの結果は見えていない。私は議員個人として、すべての施設を見には行っていないが、特定の施設は確認している。議会全体としてチェックを行っているのかとなれば、行ってはいない。  |
| 議員  | 本日頂いたご意見は、議会として生かしていきたい。  |

【午後2:05~2:40/参加者3名】

| 意見  |  |
|-----|--|
| 参加者 | アミカホール、クレアホールはコミュニティ事業団による指定管理者協定が3年だが、指定管理協定の安定性を考えると5年から7年へ延長されてもよいのではないかと。<br>草津川跡地公園への費用のかけ方や、草津市の手入れが気になっている。開園当初はボランティア等も盛んであり、今後も市民参加に関してアイデアを持ちながら関わっていききたい。 |
| 参加者 | まちづくりセンターやまちづくり協議会について、地域によって温度差があると感じている。代表者の選び方について、民主的な選出が大切であると思う。   |
| 議員  | 文化事業はお金がかかるので、契約期間の延長等を前向きに考えていきたい。  |
| 議員  | 橋岡会館と新田会館は平成31年4月から指定管理になった。議会としても見守っていききたい。   |
| 参加者 | ふれあいまつり等まちづくり協議会の事業について、ごみ問題の観点から、他の地域との日程調整が必要。   |
| 議員  | まちづくり協議会同士での話し合いのもと、日程調整を凶れば良いと思う。   |

## ②文教厚生常任委員会 意見交換テーマ：文化財の保存と活用について

【午前 11:10～11:40／参加者 10名】

| 意見  |   |
|-----|---|
| 参加者 | 栗東との合同での火葬場を進めてほしい。   |
| 議員  | 栗東と協議会を設置し、進めている。   |
| 参加者 | 草津のブランド力をどう考えるか。群馬県草津町と間違われてしまう。  |
| 議員  | 草津には多くの文化財を含めたブランドはあるのだが、発信力が足りないと感じている。そういった文化財等のブランド品を展示する場所が少ないことが課題の一つと考える。 |
| 参加者 | 野路小野山製鉄遺跡など、一般公開はできないのか。文化財センターなるものの設置を考えてほしい。                                  |
| 議員  | 文化財があっても見ることができないのが現状である。   |
| 参加者 | 立命館大学の地下にも保存されているが、活用されていない。  |
| 参加者 | ボランティアガイドの方にも知ってもらう方法を考えてほしい。   |
| 参加者 | 烏丸半島の利活用で温泉でもできれば良いのだが。   |
| 参加者 | 滋賀県や草津市は、日本一の者など全国に誇れるものも多くあるのにもったいない。草津市はおとなしい印象である。                           |
| 参加者 | 栗東市在住で、文化財はなかなか興味を持たれないことが多いが、今後どのように活用されていくのか。興味関心を持ってもらえる方法をどう考えられるかである。      |
| 議員  | 若い方も含め、興味関心を持ってもらえる手法を考えていかなければならない。  |
| 参加者 | 天井川を利用した草津川跡地公園は良い取り組みであると思う。   |
| 参加者 | 日本遺産である草津のサンヤレ踊りを普段から見ることはできないのか。   |
| 参加者 | 草津のサンヤレ踊りは小学校の教科書に載っているのか。  |
| 議員  | 市民の方に知ってもらう方法、そして活用する方法を今後も考えていく。   |
| 参加者 | 個人宅にある遺産を保存する方法も考えないといけない。  |
| 参加者 | 草津市はPRが上手くないと思う。  |
| 議員  | 文化財の保存をまず行い、活用していく。   |
| 参加者 | 先進地視察先の市における市民の文化財に対する考え方はどのようなものか。   |
| 参加者 | 文化財の保存や活用も市民主体で行われていた。  |

【午後 2:05～2:40／参加者 6名】

| 意見  |  |
|-----|--|
| 参加者 | 市内の文化財めぐりを定着させるべき。ポイント制を取り入れるのはどうか。      |
| 参加者 | 歴史的な文化財の保存と活用を進めていただきたい。                 |
| 参加者 | 寺社仏閣を含めれば、観光の対象になる。                      |
| 参加者 | 寺社仏閣と政教分離の関係もある。                         |
| 参加者 | 文化財の保存のためにはセキュリティが重要。防犯カメラの貸し出しをしてもらいたい。 |

### ③産業建設常任委員会 意見交換テーマ：みちサポーター事業の更なる拡大について

【午前 11:10～11:35／参加者 7 名】

| 意見  |  |
|-----|--|
| 参加者 | 先進地視察へ行くほどのことなのか。各市のHPを見れば分かる内容ではないのか。委員会内の議論において、先進地視察先の町田市と草津市を比較して、できるかできないのかという問題を考えるべきではないか。<br>通報アプリでは、通報している人が固定してしまっている。受け皿の論議が一つもなかった。      |
| 議員  | 町田市と草津市では人口に差はあるが、スマートフォンを活用した取り組みに注目した。受け皿についても町田市の取り組みが先進的であったことから視察を行った。<br>委員長としては委員の意見を予定していない。<br>通報アプリについては、道路に特化したものとして所管事務調査のうちに取り入れたものである。 |
| 参加者 | 50年草津市で生活しているが、ボランティア活動をしている中で、葉山川の清掃では、プラスチックごみや産業廃棄物を10袋分ほど回収している。<br>遊歩道の管理については、市と県の境目がある中、両者に絡んだ活動をしているがどう思うか。                                  |
| 議員  | 県と市の管理が違っていても、市域であり、ボランティア活動の対象地域であることに違いはないと考える。  |
| 参加者 | 笠縫東子ども園の屋外授業の応援に行っている。魚つかみの時にごみを一緒に広い、分別の仕方や、葉山川の歴史変遷を教えている。   |
| 議員  | ボランティアの方をお願いするのも一つだが、学区民の方々に取り組みを進めていただきたい。  |
| 参加者 | 堤防の草刈りを市に依頼しても「お金がない」と言われる。街灯が切れてしまっても、修理するまでに3カ月かかる。草刈りや外灯の管理に予算を使うべき。防犯の観点からも問題。   |
| 議員  | 各議員も同じ声を行政へ上げている。もう少し待っていただきたい。  |
| 参加者 | 新田橋の下のごみが、カメラを設置しているものの、非常に多い状況である。  |
| 議員  | 各地域の議員へ声を寄せてほしい。解決のために動いていきたい。   |
| 参加者 | 議場での委員会活動報告の内容だが、新たに整備された駐輪場は、その立地で預ける人が果たしているのか。  |
| 議員  | 委員会の審議中にも委員から同様の意見が出ていた。あくまで暫定的な措置である。   |
| 参加者 | 環境整備に予算を当ててほしい。優先順位を付けて取り組んでもらいたい。   |
| 議員  | 県が管理している土地でも市として対応するよう働きかけていく。今回の所管事務調査でも道路管理を取り上げたことから、そういった意味でも問題提起でもある。市民の声を上げてほしい。   |

【午後2:05～2:37／参加者3名】

| 意見  |  |
|-----|--|
| 参加者 | みちサポーター事業拡大の狙いは何か。2025年の国体に向けた道路の整備ということなのか。   |
| 議員  | みちサポーター事業は地域の身近な取り組みとしてのサポーター制度である。市民に県や市の管理の道路を身近な問題として捉えてもらうことも狙いの一つである。そして、その拡がりをどのようにしていくべきかという点での問題提起である。 |
| 参加者 | 大津市で起きた事故を受けて、道路の点検などの動きはあるのか。   |
| 議員  | 道路パトロールを行政が行っている。通報アプリは、市民からの通報を期待しているものだが、市民の意識をどう高めていくかが課題である。   |
| 参加者 | 現在のパトロールで大丈夫なのかが気になるところである。大津市で起きた事故は重大な問題であり、行政として点検を強化していく動きが必要である。  |
| 参加者 | 先進地視察先として町田市を選定した理由は何か。  |
| 議員  | 人口比としては草津市の4倍ほどあるが、町田市は通報アプリの取り組みが進んでいる。市民と行政のつながりに注目し、学ぶべきものがあると考え、視察を行った。                                    |
| 参加者 | 町田市の取り組みは遠い地域の話で伝わりづらい。もう少し近くの自治体で良い事例があれば良かったと思う。   |
| 参加者 | 市民に伝わりにくい。議会だよりを見ていない市民が多い。特にマンションは自分で取るようなところがあるが、ほとんど取られていない。  |
| 議員  | アプローチの手法は考えないといけない。  |
| 参加者 | 大津市の事故を受けて対策するのは良いが、何か起こる度に対策を行うのではなく、常に予測しながら取り組むべきではないか。   |
| 議員  | 大切な点である。みちサポーター事業もこの事故対応にもつながるものである。そのきっかけとして、このみちサポーター事業について所管事務調査に取り入れたものである。<br>バランスを取りながら整備する方法はないか。       |
| 議員  | 市民ボランティアは危険な場所に入ることはできない。そういう場所は行政が行う必要がある。街路樹の剪定、雑草の整備等を含めてどのようにしていくべきかといった点がこの所管事務調査の目的である。                  |
| 参加者 | 市役所に雑草に関する問い合わせをした際、窓口をたら回しに在れた経験がある。  |
| 参加者 | 街路樹は大きくなる。野洲市の湖南消防署近くの巨木は、扱いやすく選定され、整備されている。先進地視察の中で、良い点をつかんでほしい。<br>個人としても無償で取り組んでいる。                         |
| 参加者 | ごみ袋が1枚ずつ取り出せるようになっているがどうか。   |